

令和8年子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」 検討会議（第2回）次第

日 時 令和8年3月4日（水）午後2時から4時まで
開催場所 東京都庁第一本庁舎 33階特別会議室 S2

1 開会

2 議題

- (1) スケジュール等
- (2) 調査項目（案）
- (3) 調査関連事項
- (4) 今後の分析方針
- (5) 子供向け報告書及びショート動画の編集方針
- (6) その他

3 閉会

【配布資料】

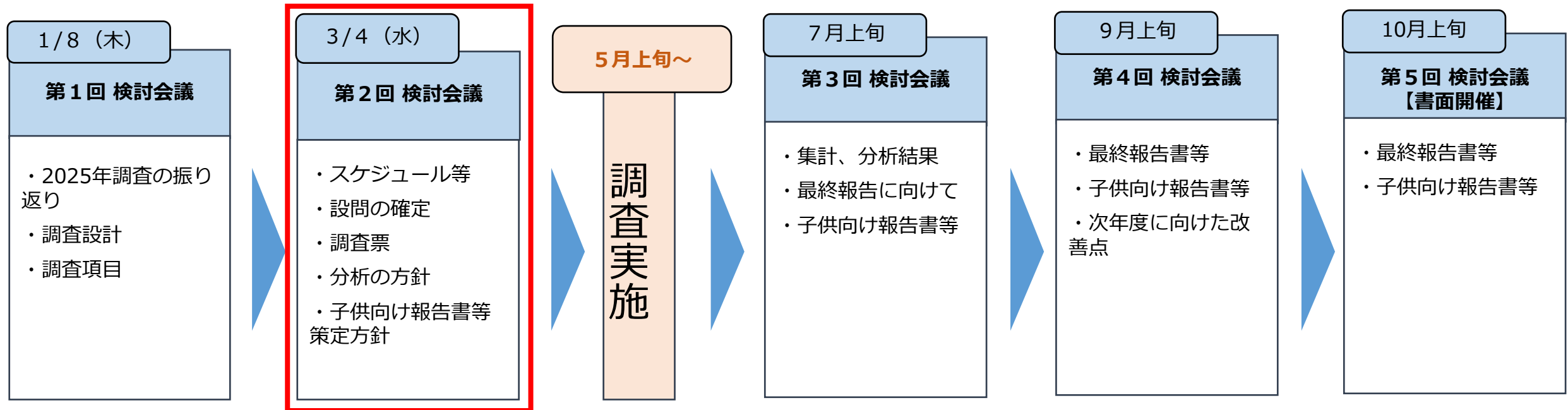
- 資料1 令和8年子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」
第2回検討会議

令和8年子供に関する定点調査 「とうきょう こども アンケート」 第2回検討会議

2026年3月4日（水）

東京都子供政策連携室

1. スケジュール等(会議スケジュール)



<その他>

- ・ 7月末 中間報告
- ・ 11月上旬 最終報告 (プレス発表)

1. スケジュール等（調査スケジュール）

	3月			4月			5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
検討会議	★第2回 (3/4)												★第3回 (予定)					
アンケート	★設問確定						★調査実施プレス ★東京都の広報媒体で事前周知						★謝礼発送					
	郵送調査票・同封物作成			Webフォーム作成			<div style="background-color: red; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 回答期間 5/8(金)-6/1(月) </div>			★督促状 発送(5/20)								
集計・分析							データクリーニング・集計											
子供向け報告書 ショート動画	構成案検討						★ワークショップ			初版作成						★個別インタビュー		
報告書 (中間・最終)							中間報告書作成						★中間報告 庁内展開					

・11月上旬 最終報告書（プレス発表）

2. 調査項目(案)

■ 子供への調査項目

区分	2025年調査	2026年調査	理由
継続	<p>(17歳・中2) 問13.あなたは将来、子供を育てたいと考えていますか。(1つだけ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子供を1人育てたい 2 子供を2人育てたい 3 子供を3人以上育てたい 4 子供を育てたいとは思わない 5 まだ分からない 	<p>(17歳・中2) 問13.あなたは将来、子供を育てたいと考えていますか。(1つだけ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子供を1人育てたい 2 子供を2人育てたい 3 子供を3人以上育てたい 4 子供を育てたいとは思わない 5 まだ分からない 	<p>未来を担う若年層の結婚や子供を持つことに対する意識を経年的に把握することで、少子化の要因や背景をより丁寧に分析し、効果的な情報発信及び施策の充実につなげるため</p>
継続	<p>(17歳・中2) 問14. あなたが将来、経済的にゆとりがあるとしたら、子供を何人育てたいと考えますか。(1つだけ)</p>	<p>(17歳・中2) 問14. あなたが将来、経済的にゆとりがあるとしたら、子供を何人育てたいと考えますか。(1つだけ)</p>	
新規		<p>(17歳・中2) 問15.あなたは、「子供を育てること」についてどのようなイメージを持っていますか。(いくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子供がいると生活が楽しく豊かになる 2 好きな人と一緒に子育てができる 3 親／保護者など周囲が安心する 4 子供を育てることは自然なこと 5 子供をうまく育てられる自信がない 6 お金がかかる 7 自分の時間が取れなくなる 8 自分の仕事(キャリア)や働き方に支障がでる 9 家事や育児の負担が増える 10 まだ分からない 11 その他(自由記述) 	

2. 調査項目(案)

区分	2025年調査	2026年調査	理由
新規		<p>(17歳・中2) 問41.あなたは将来、結婚したいと考えていますか。今つきあっている人がいるかどうかや、その人と結婚したいかどうかとは関係なく教えてください。(1つだけ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 結婚したい 2 結婚したいが、難しいと思っている 3 結婚してもしなくても、どちらでもよい 4 結婚したいとは思わない 5 まだ分からない 	<p>未来を担う若年層の結婚や子供を持つことに対する意識を経年的に把握することで、少子化の要因や背景をより丁寧に分析し、効果的な情報発信及び施策の充実につなげるため</p>
新規		<p>(17歳・中2) 問42.あなたは、「結婚」についてどのようなイメージを持っていますか。(いくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 好きな人と一緒に暮らせる 2 親／保護者など周囲が安心する 3 お金に余裕ができる 4 精神的な安らぎの場が得られたり、寂しさを感じなくなる 5 結婚することは自然なこと 6 お金がかかる 7 自分の時間が取れなくなる 8 自分の仕事(キャリア)や働き方に支障がでる 9 家事などの負担が増える 10 まだ分からない 11 その他(自由記述) 	

2. 調査項目(案)

区分	2025年調査	2026年調査	理由
変更	<p>(17歳・中2) 問19.あなたは学習や進路に関して、どのようなサポートがあればよいと思いますか。(いくつかでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 勉強で分からない部分を学び直せる場所と教えてくれる人 2 家・学校以外で勉強に集中できる場所 3 学費や生活費などの経済的な支援 4 学校に行きづらい人でも勉強できる場所 5 グローバル・デジタルなど先端・専門的な分野が学べる機会 6 体験学習(芸術文化・ビジネス体験など)ができる機会 7 その他() 8 特になし 	<p>(17歳・中2) 問20.あなたは学習や進路に関して、どのようなサポートがあればよいと思いますか。(いくつかでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 勉強で分からない部分を学び直せる場所と教えてくれる人 2 家・学校以外で勉強に集中できる場所 3 学費や生活費などの経済的な支援 4 学校に行きづらい人でも勉強できる場所 5 グローバル・デジタルなど先端・専門的な分野が学べる機会 6 体験学習(芸術文化・ビジネス体験など)ができる機会 7 海外留学するための情報提供や支援 8 その他() 9 特になし 	<p>施策検討に活用するため</p>

2. 調査項目(案)

■ 保護者への調査項目

区分	2025年調査	2026年調査	理由
<p>変更</p>	<p>(保護者共通) 問43. (1) あなたが、これまでにお子様と一緒にいたり、体験させたりしたことは何ですか。(いくつでも)</p> <p>(2) 今後、お子様と一緒にいきたい場所や体験させたいことは何ですか。既に行っていて、再度行いたい場合も含めてお答えください。(いくつでも)</p> <p>美術館や博物館、科学館 劇場 図書館 スポーツ施設 自然体験 キャンプ プレーパーク・冒険遊び場C 職業体験・アルバイト ボランティア体験 遊園地・テーマパーク 国内旅行 海外旅行 留学 その他 () ※ (2) のみ。 特にない</p>	<p>(保護者共通) 問43. (1) <u>これまでに</u>、お子様と一緒にいたり、お子様が体験したりしたことは何ですか。なお、学校行事は含みません。 (いくつでも)</p> <p>(17歳～小3) (2) 過去1年以内に、お子様と一緒にいたり、お子様が体験したりしたことは何ですか。なお、学校行事は含みません。 (いくつでも)</p> <p>博物館、科学館、動物園、植物園、水族館 音楽、美術、演劇鑑賞または体験 映画館 図書館 スポーツ 自然体験 (公園や身近な自然での観察・ふれあい) アウトドア体験 (山・川・海など自然の中での野外活動) プレーパーク・冒険遊び場 職業体験 アルバイト ※17歳のみ ボランティア ものづくり体験 デジタル体験 (プログラミング、デジタル制作など) レジャー施設 (遊園地・テーマパークなど) 異文化体験・国際交流 海外旅行 海外留学、ホームステイ 特にない</p>	<p>施策検討に活用するため</p>

3. 調査関連事項

■ 郵送調査票、WEBフォーム

- ・郵送調査票・WEBフォーム共に、小学生の調査票では小学校で習う漢字を使用し、小3はすべての漢字にふりがなをつけ、小5は小4までに習う漢字にはふりがなをつけない

■ 同封物・謝礼

- ・ボールペンとウェットティッシュの2点を同封（2025年調査と同種のもの）
- ・挨拶状や概要ペーパー等は2025年調査と同様に作成
- ・謝礼は、回答した子供に対し、500円分の図書カード（小3・小5）
／Amazonギフトカード（中2・17歳）を送付

WEBフォームは →
2025年調査と同様

■ その他

- ・調査期間中に督促状を送付
- ・東京都の広報媒体（Xなど）を活用し、事前に調査実施を周知



←（参考）
Xでの周知例

（参考） →
広報東京都
での周知例

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
毎日たくさん笑っている											
今の自分は幸せだ											
今の自分の生活に満足している											
今の自分が好きだ											
人生を楽しんでいる											
自分は他人から必要とされている											
勉強、趣味など、何か夢中になれることがある											
自分には、夢や目標がある											

子供に関する定点調査「とうきょう こども アンケート」
 日頃の暮らしや悩みなど、子供に関する実態や意識の変化を定点で把握し、実効性の高い子供政策を推進していくための調査。対象／都内在住の小学3年・小学5年・中学2年・17歳の子供およびその保護者と、3歳児の保護者。5月7日以降、無作為に抽出した10,500世帯を対象にアンケートを発送します。5月31日(消印)までに郵送か☑でご回答ください。
 ☎子供政策連携室企画調整課 ☎03-5388-3812

4. 今後の分析方針

■集計・分析（案）

①単純集計

②共通クロス集計

- ・子供及び保護者の各設問と、学年・居住地（区部・市町村部）の2軸
- ・子供の幸福度（高・中・低の3区分）と、子供及び保護者の各設問

③個別クロス集計

- ・子供の意見表明、学校生活、子育てなど、今後の子供政策の検討に資すると考えられるテーマごとに、設問間の個別クロスを集計を実施
- ・男女のギャップ分析

④経年分析

- ・R5～R8年の調査結果を比較し、必要な検定を行うなど、特異な変化について分析

⑤他調査との比較

- ・類似設問がある他調査との比較により、全国・諸外国と比較した東京都の特徴を分析

⑥重回帰分析

- ・子供の幸福度への影響について、子供の学年別に重回帰分析を実施

【その他】

- ・R5年調査からR8年調査までの経年データをまとめた付属資料（電子データ）を作成



①・②
中間報告書に
掲載
（一部設問）

①～⑥
最終報告書に
掲載

5. 子供向け報告書・ショート動画の編集方針

■ 目的

- ・子供たちに調査結果をわかりやすく伝えるため、発達段階に合わせて3種類（小学3年生、小学5年生、中2・17歳）の子供向け報告書・ショート動画を制作
- ・制作物をこどもHPやYouTube・Xなどに掲載し、子供たちに広く周知する

■ 編集方針

- 【子供向け報告書】・2025年版と同様、3種類ともに、ストーリー仕立てで調査結果を紹介していく構成
- 【ショート動画】・子供報告書の登場人物・設定を生かして、報告書の周知とHPへの誘導を行う

■ 子供の意見聴取

- ・企画段階及び初稿段階において、それぞれ子供の意見聴取を実施し、子供の意見を踏まえた報告書を作成

企画段階（2026年5月頃）

<対象者・人数>
都内在住の小3・小5・中2・17歳の計12名
<実施内容>
・ワークショップ形式で実施
・結果を知りたい調査項目、読んでみたい報告書のストーリー・デザイン・イラスト、見てみたい動画等について意見聴取



初稿段階（2026年8月頃）

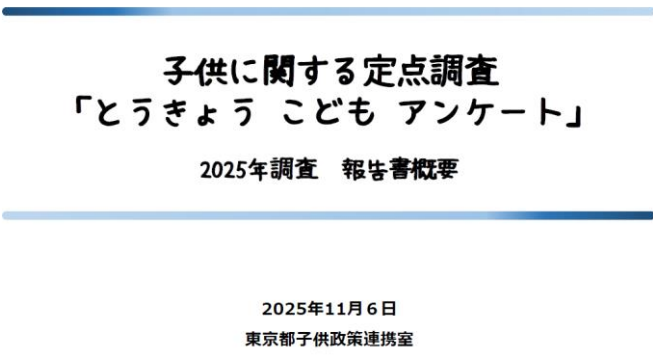
<対象者・人数>
都内在住の小3・小5・中2・17歳の計8名
<実施内容>
・個別インタビュー形式で実施
・わかりにくい点や見づらい点、もっとこうしたら良い点等について意見聴取

6. その他

■大人への周知（案）

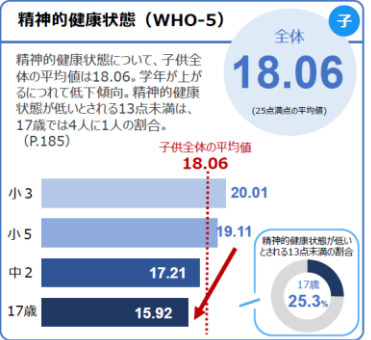
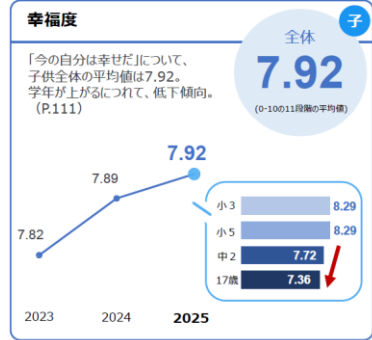
・子供だけでなく、大人にも調査結果をわかりやすく伝えるため、調査結果の報告書概要を作成

↓（参考）2025年調査の報告書概要

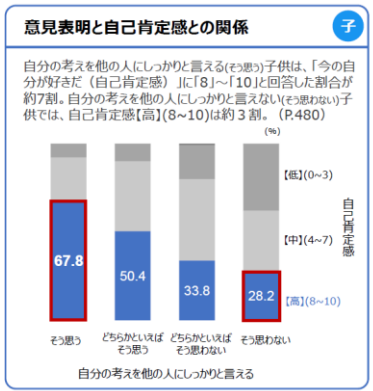
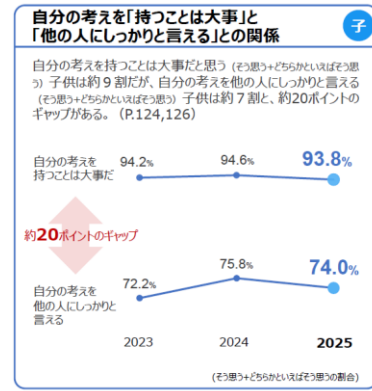


調査結果のポイント（1）

東京の子供は「今の自分は幸せだ」について肯定的に評価している割合は高いが学年が上がるにつれて減少傾向。17歳の4人に1人は精神的健康状態が低い。



主な調査結果：意見表明



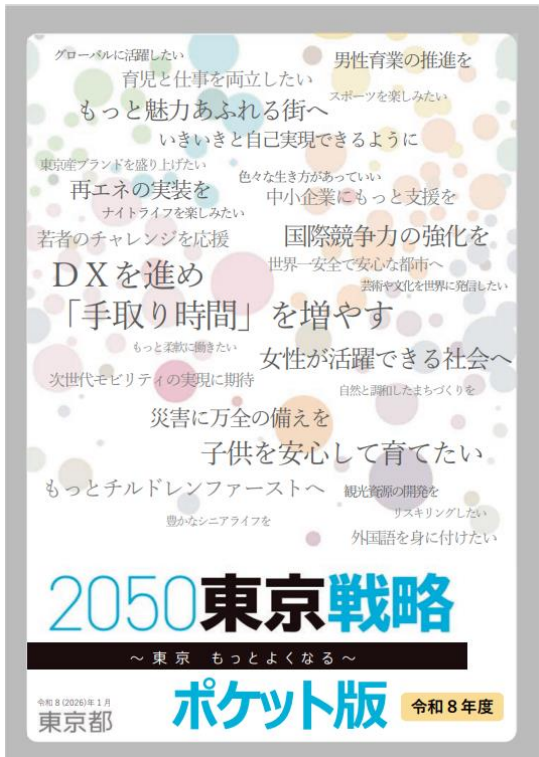
・報告書概要版は、東京都のHPに掲載するとともに、東京都の広報媒体（Xなど）を活用し、調査結果を発信



→
（参考）2025年調査の「アンケート実施」と「アンケート結果公表」のポスト文

6. その他（2050東京戦略・こども未来アクション2026・叶えたいを支えたいアクションプラン2026）

「とうきょう こども アンケート」が、さまざまな場面で活用されています



2050東京戦略～東京もっとよくなる～

すべての「人」が輝き、一人ひとりが幸せを実感できる「成長」と「成熟」が両立した「世界で一番の都市・東京」を実現するため、「2050東京戦略 ～東京 もっとよくなる～」を取りまとめ

こども未来アクション2026

子供目線で捉え直した政策の現在地と、子供との対話を通じた継続的なバージョンアップの指針

叶えたいを支えたいアクションプラン2026

「結婚したい」「子供を持ちたい」と望む人の自己実現を応援し、先駆的な取組を果敢に展開していくため、結婚・子育て支援策の全体像をアップデート